



長、発達に大切な活づくりや心身の成ながら、健全な仲間 も会育成会であり、 会育成連絡協議会 それを繋ぐ「子ども 動を推進させるため 遊びの特徴をとらえ に肝心な役割を果た ているのが、子ど そこで、子ども

験活動 能力などを身に付 コミュニケーション 必要な知識や知恵、 て社会の一員として 子ども会では、 などを通じ

ます。それは、家庭や学校では与えることが困 難な、子どもの発達にとって不可欠な経験 が、子どもたちの成長に大きな影響を及ぼし 沽動をとおして得られる成功体験や失敗体験 を合わせて活動する最も身近な集団です。その 子ども会活動は、学校や家庭における教育 子ども会は、一人一人の子どもが 、仲間. と力



▲子ども会育成連絡協議会 海江田 宗順 会長

- イン・リーダー研修会
- 次年度子ども会長研修会
 - 子ども会ジュニア・リーダー研修会
 - 子ども会育成者・指導者研修会



動です。

とともに欠くことのできない重要な教育的活

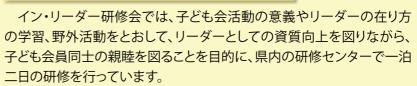






▲テント設営

イン・リーダー研修会



本年度は、時折、雨の降る中での研修でしたが、霧島自然ふれあいセ ンターで、野外炊飯やテント泊、池めぐり登山などを実施しました。











~ 参加者の感想より ~

《 参加者40人 アンケート抜粋 》

- ○友だちといっしょに、力をあわせてがんばれた。 (小学6年·女子)
- ○屋久島ならではの大自然を体いっぱい感じた!! (小学6年·女子)
- ○みんなで協力すれば一人じゃできないこともできる ことを学べた。 (小学6年·男子)
- ○自然をたくさん見て、自然の大切さや豊かさを学ぶ ことができました。 (小学6年·女子)
- ○最後までがんばる心、やればできる思い。

(小学6年·女子)



※参加については、子ども会 を通じて案内します。



みんなであ



子ども会新聞」も見てねり

(3月発行 全戸配布)

[お問い合わせ] 南九州市子ども会育成連絡協議会事務局 TEL0993-56-1111(内線 4934)



です。

な

花

の

団

が

も会」、!

火」と、川辺地域に「

地 あい域

うにら

学生・高校生の ティア活動を行う中

団

山をメ

会の事業で、

本年 in

屋

久島は、

毎年実施

度は8月22日(月)

5

24 日 ね

実

世界自然遺産 、自然観

屋久島」を訪 水浴など、

> 縄文杉登 (水)に

説察や海·

屋久島の自然

の中でさまざまな体験活動を行います

士で励まし合いながら縄文杉を目指します。

往復10時間、

22 1の行程を仲間同

も会活動のサポ 会のお兄さん、 ートを行うほか、市内 で行われるイ 姉さんとして子ど 運営協力、 ボラン ベント



か

▲大野岳マラソン大会運営協力



▲熊本地震募金活動





▲自主研修(合宿)